

2021年3月16日

報道関係者各位

Sony Creators Gate
「エンタメのブカツ 2021」
PR 事務局

**Sony Creators Gate 「エンタメのブカツ 2021」 ミュージックビデオ制作部
全国の中高生でつくる卒業制作『SAKURA』のミュージックビデオ遂に完成！
いきものがかり 水野良樹さんからのサプライズで中高生クリエイターに感謝のメッセージ**

ソニー株式会社(以下、ソニー)が実施している、小中高生を対象にし、ソニーのエンタテインメントとテクノロジーを活用したプログラム「エンタメのブカツ 2021」のミュージックビデオ制作部では、全国の中高生が参加して制作を進めていた、いきものがかりの楽曲『SAKURA』のミュージックビデオが完成し、いきものがかりデビュー15周年の記念の日でもある3月15日(月)に作品を公開しました。



「ミュージックビデオ制作部」は、ソニー・ミュージックレーベルズ所属のアーティスト「いきものがかり」のデビュー曲『SAKURA』のミュージックビデオ(MV)を制作するプロジェクトです。

全国の中高生から募集した、大切な人への思いを込めて『SAKURA』を歌っている歌声動画と、歌詞の一節である「君がくれし 強き あの言葉」をテーマにしたメッセージを、全国から選ばれた中高生クリエイター6名が、コロナ禍という制限された環境の中、すべてオンラインでミュージックビデオとして仕上げ、全国の中高生みんなの卒業制作としてエンタメのブカツ 2021 公式サイト(<https://www.sony.co.jp/entamenobukatsu/>)内で発表しました。

発表当日には、全国のソニーストアで開催中の『いきものがかり「WHO?」 Special Experience in Sony Store』内で展示されている「エンタメのブカツ卒業制作展」を見学するためにソニーストア銀座を中高生クリエイターが訪問し、そこへいきものがかりの水野良樹さんがサプライズで登場！

完成したミュージックビデオを一緒に視聴した後、水野さんは「いきものがかりのデビュー曲である『SAKURA』が15年経って自分たちだけのものではなく、みんなの曲になったことがとても嬉しかったです。皆さんの作品は完成しましたが、ここから皆さんのスタート。自分だけの物語を立ち上げるのはとても難しいと思いますが、皆さんはそれをやり遂げる力を持っているので、これからもぜひ新たな物語に挑戦してってください。」という感謝と応援の言葉を中高生クリエイターに贈りました。

作品を完成させた中高生クリエイターは、「自分が作品を見るだけではなく影響を与える側にな

る方がよほど楽しいということが分かったので、これからも映像制作に挑戦していきたいと思います。」と将来の夢を語りました。



エンタメのブカツ 2021 公式サイトでは、作品を完成させるまでの中高生クリエイターの奮闘の様子やインタビューを動画にまとめた「みんなの卒業制作物語～DOCUMENTARY OF エンタメのブカツ～」の EPISODE 1:制作編、EPISODE 2:完成編を公開中です。

また、作品完成後に初めてリアルでの対面を果たした6名のクリエイターたちの様子や、水野良樹さんとの交流の模様をまとめた EPISODE 3 を3月26日(金)に公式サイト内で公開予定です。

「みんなの卒業制作物語～DOCUMENTARY OF エンタメのブカツ～」

EPISODE 1:制作編 https://youtu.be/U_z-80hRguc

EPISODE 2:完成編 <https://youtu.be/6CtkvteQFF0>



※全国のソニーストアで開催中の

『いきものがかり「WHO?」Special Experience in Sony Store』内
「エンタメのブカツ卒業制作展」でも上映中。

ソニーは、今後も、クリエイティビティを育む様々な機会を提供することで、次世代を担うクリエイターの支援・育成を進めてまいります。

■いきものがかり / SAKURA

男女3人組ユニット“いきものがかり”のメジャーデビューシングルです。桜という日本人にとって最もポップかつ古典的なトピックを通して、過去の思い出を受け止めつつも、未来へと強く動き出そうとするひとつの青春像が、その感情的なメロディーラインにのせて鮮やかに描かれています。

<https://ikimonogakari.com/>



■水野良樹(みずのよしき) プロフィール



Song Writer

1982年12月17日神奈川県出身。

1999年に吉岡聖恵、山下穂尊といきものがかりを結成。

2006年に「SAKURA」でメジャーデビュー。

作詞作曲を担当した代表曲に「ありがとう」「YELL」「じょいふる」「風が吹いている」など。

グループの活動に並行して、ソングライターとして国内外を問わず様々なアーティストに楽曲提供。

またテレビ、ラジオの出演だけでなく、雑誌、新聞、webなどでも連載多数。

2019年に実験的プロジェクト「HIROBA」を立ち上げ。

■いきものがかり OFFICIAL WEBSITE

<https://ikimonogakari.com/>

■『いきものがかり「WHO?」Special Experience in Sony Store』概要

開催日程 3月15日(月)～4月4日(日)

開催場所 ソニーストア 銀座・札幌・名古屋・大阪・福岡天神

ソニーが開発中の Volumetric Capture (ボリュメトリックキャプチャ) 技術※や5G対応 Xperia™ スマートフォン等の製品を用いて、ここでしか出来ない映像・音楽の体験をいきものがかりの作品と共に展開します。

*ボリュメトリックキャプチャ技術は、実世界空間をまるごと撮りこみ、後から自由に視点を動かして視聴することを可能にする自由視点映像技術の一つです。



公式 HP: <https://www.sony.jp/store/retail/event/ikimonogakari>

<エンタメのブカツ 2021 について>

「エンタメのブカツ 2021」は、18歳以下の世代に向けてこれからの時代の新たなエンタテインメントを生み出す機会の創出を目的とし、ソニーのエンタテインメントやテクノロジーを活用した共創を通じて「好き」を見つける・カタチにする体験を提供するプログラムで、「Sony Creators Gate」の取り組みです。本プログラムは、中高生がAIと共創するプロジェクト「ミュージックビデオ制作部」と、小学生を対象に好奇心を刺激しクリエイティビティを育む「STEAMワークショップ部」の2つで構成されます。

<Sony Creators Gate について>

ソニーは、多様なバックグラウンドや経験を持ち、新しい価値を創造する人を「クリエイター」と捉えています。そして、次世代を担うクリエイターのアイディアが世の中の人々のクリエイティビティに力を与え、新たなアイデアの創出につながることで、夢や好奇心と、感動に満ちた世界を実現できると信じています。「Sony Creators Gate」は、次世代のクリエイターに将来的な飛躍へのきっかけとなるような刺激的な機会を提供したいという思いから、24歳以下の世代を対象とした「U24 CO-CHALLENGE 2021 (ユニジュウヨン コーチャレンジ ニーゼロニーイチ)」、18歳以下を対象とする「エンタメのブカツ 2021」、そして次の世代のクリエイティブコミュニティに向けた「trialog(トライアログ)」を実施。また「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」や「Trojan Horse was a Unicorn」との取り組みで、その活動を海外に広げています。

ソニーの Purpose(存在意義)は、「クリエイティビティとテクノロジーの力で、世界を感動で満たす」ことです。Sony Creators Gate の活動を通じて、次世代のクリエイターが創造力や表現力を発揮できる環境作りを支援していきます。

Sony Creators Gate 公式サイト: <https://www.sony.co.jp/creatorsgate/>

